

## 学校沿革史

明治 7年	寺子屋を廃止し、香取学校を開設する。（本校地区児童通学）
15年	香取学校分校を開設する。（戸津、小山、肱江地区の児童通学）
15年	育英学校を開設する。（多度、柚井地区の児童通学）
17年	小山地内に守善学校を設立する。（明治27年7月校舎焼失）
28年	守善学校を廃して第一尋常小学校を設置する。
30年 4月	一村単独の多度尋常小学校を設置する。
31年 2月	多度尋常小学校の本校を新築する。
34年 4月	二カ年の高等科を併設し、多度尋常高等小学校と校名を変更する。
昭和 8年 2月18日	新校舎を竣工する。（創立記念日とする）
16年 4月	国民学校令の施行により、多度村国民学校と校名を変更する。
22年 4月	学制改革により多度村立多度小学校と校名を変更する。
26年 1月	給食室が完成する。
30年 1月	町村合併により多度町立多度小学校と校名を変更する。
36年 7月	プール完成。（25m7コース低高学年兼用）
42年 3月	体育館竣工。（鉄筋1階）
49年 2月	図書室、理科室を増築する。
50年 7月	音楽教室を増築する。（木造1階）
57年 4月	町条例により多度町立多度中小学校と校名を変更する。
59年 4月	特殊学級設置。（平成19年特別支援学級に改称）
61年 8月	新プール完成。（高学年用25m8コース、低学年用12m×10m）
63年 6月	2階教室の一室をコンピュータ室（17台）とする。
平成 4年 3月	新体育館竣工（鉄筋3階建、鉄筋コンクリート造）
12年10月	外トイレを改築し水洗化する。
16年 8月	校舎1階耐震補強工事施工。
16年12月 6日	合併により桑名市立多度中小学校と校名を変更する。
21年 8月	校舎インターフォン全面改修工事。
令和 4年 3月	1階特別支援教室を2教室に分室。 2階東男子トイレの一部をユニバーサルトイレに改修。

## 多度中小学校校歌

作詞 佐々木信綱 作曲 信時 潔

1 春は かすみの 伊勢の海	2 木曾のおんたけ 雲海の	3 揖斐と長良の 合うところ
秋は もみじの 多度の山	上にそびゆる 気高さを	けむる 緑の 千本松
清き自然に やしなわれ	胸にやどして もろともに	いつも変わらぬ 親の愛
まなびの道の ひとすじを	徳性 知性 みがきあい	教えの恩に 応うべく
我らは進む 日々日々に	郷土のほまれ 世にあげむ	我らは誓う まごころに